

KIRIN
Beverage

午後ティー史上
最高おいしい
午後がはじまる。



キリンビバレッジ株式会社 横浜支社
港北支店 鶴見営業所

鶴見区大黒町18-34 大黒倉庫 (株) L号倉庫内 TEL.045-501-3065 FAX.045-501-1723
<http://www.beverage.co.jp>

『福祉つるみ』第40号 2003年7月発行 発行：横浜市鶴見区社会福祉協議会
〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5階 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616
<http://www.yturumi-shakyo.jp/> ●e-mail: yturumi-shakyo@guitqr.ocn.ne.jp
企画編集：株式会社オープン 印刷：ツルミ印刷株式会社

●次号第41号は10月1日発行予定です。特集「夏のボランティア、どんな体験できたかな?」●

福祉つるみ

FUKUSHI-TSURUMI

横浜市鶴見区社会福祉協議会
平成15年7月1日発行

40

vol.

<http://www.yturumi-shakyo.jp/>

C O N T E N T S

こんにちは、地区社協です⑨ 潮田西部地区社協活動報告

五神嘉子会長より／鶴見保護司会活動／リレートーク／
読者の声・Q&A／愛読者アンケート……………2～3

平成15年度 鶴見区社会福祉協議会 事業計画・予算

権利擁護事業
地域福祉保健計画(仮称)を策定／賛助会員募集……………4～5

横浜子育てサポートシステム

鶴っこカタログ改訂・区役所ロビー販売の日程／
善意銀行寄付者／講座受講生募集／
福祉施設より／定期購読のお誘い……………6～7

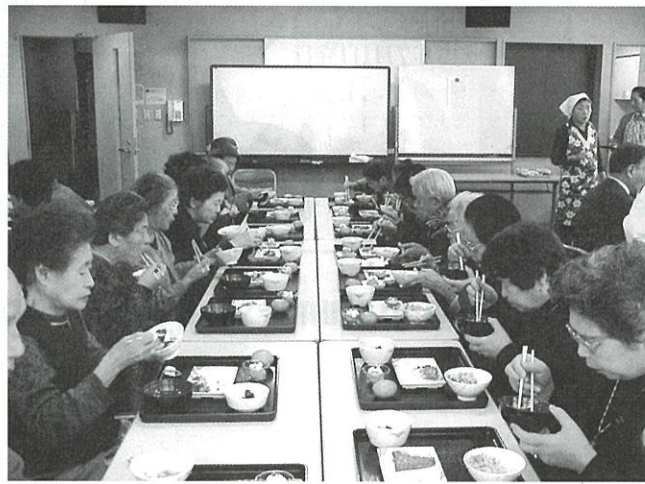


よりよい地域活動のために組織強化に取り組めます

●潮田西部地区社会福祉協議会活動報告



地域の研修会



ひとり暮らし高齢者等の昼食会

潮田西部地区は、本町3丁目、本町4丁目、下野谷町3丁目、下野谷町4丁目、汐入1丁目、汐入2丁目、仲通1丁目からなる連合自治会(7町会)を母体として、地域に暮す一人ひとりが安心して、豊かに暮せる「福祉のまちづくり」を目指して活動を進めております。

潮田西部地区は商業地域、住宅地域、企業地域、小学校(2校)など生活様式が多様な所です。また、鶴見区最初のケアプラザである潮田地域ケアプラザが当地区7町会のほぼ真ん中にあり、私たちはここを拠点に福祉活動を進めてまいりました。

私たちの地域福祉活動の一つとして、「ひとり暮らし高齢者等の昼食会」を各自治会婦人部ボランティアの方々などの協力をいただき、食事やビンゴゲーム、手品、歌などで楽しいひと時を、更に盛り上げるために「みつる保育園」のご協力をいただき、園児と高齢者のふれあい交流を行い、大変喜ばれています。

また、「ふれあい給食会」では各自治会、老人クラブ、民児協、小学校長、先生方のご協力をいただき、小学生と地域の高齢者とのふれあい活動を実施、給食を共にし、高齢者による昔の子供たちの遊びの披露、小学生手作りのペンダントのプレゼントなどがあり楽しいひと時を過ご

しました。

その他の活動として、自治連合会との共催で「納涼盆踊り大会」(7月)9月には「敬老会」10月には「体育祭」を開催しており、各町のひとり暮らし高齢者等との交流と親睦を深めました。

その他の事業として「フレンドフェスティバル」では手作り玩具(紙鉄砲など)を高齢者と共に作り、また、子供たちが作ったスイトンを過去の時代を思い浮かべながらいただきました。今後は少子高齢化が進む中であって地区社会福祉協議会に対するニーズの多様化、地域の個々の要望に対するサービスなど、その役割は大きく変わろうとしています。

したがって、これからも組織強化を図るため研修会の開催等を活用し、より良い地域活動につなげていきたいと思っています。

【会長：五十嵐 昇】

♪表紙の写真は...

3月上旬、潮田地区センターでひとり暮らし高齢者等の昼食会がありその余興としてみつる保育園の園児が可愛らしい踊りを見せてくれました。

※次回の地区社協紹介は、寺尾地区です。

第1回 区社協役員メッセージ

はじめまして
会長の五神(ごのかみ)です。

鶴見区社会福祉協議会
会長 五神 嘉子(ごのかみ よしこ)



鶴見区のみなさま、また鶴見区社協の会員のみなさま本年4月7日に鶴見区社協会長に就任いたしました五神です。よろしく願いいたします。

もとより微力ではございますが、他の理事の方々のお力をお借りして、鶴見区の地域福祉の推進のため努力を尽くす所存でございます。

なにとぞ、前任者同様格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

紙面を使いまして恐縮ですが、就任のあいさつとさせていただきます。

1. Let's 夏ボラ!

～夏男・夏女、あつまれ～ 参加者募集

この夏、区内の施設でボランティア体験をして福祉について考えてみませんか。ボランティア初心者も経験者も大歓迎です。

○日時/7月30、31日オリエンテーション 10:00～15:00(どちらか必ず参加) 8月1～22日の期間中、3日間のボランティア体験

○内容/オリエンテーション1日間と、区内の障害者施設・高齢者施設・保育所の内、各自希望する施設で3日間ボランティア体験

○オリエンテーション会場/ 鶴見区福祉保健活動拠点 (鶴見中央4-32-1 UNEXビル6階)

○対象/区内在住在学在勤の中高大学生及び教職員でオリエンテーションに参加できる方30名(先着)

○費用/無料 (交通費と昼食代は参加者負担)

○申込方法/まずは電話かFAXで、住所(〒)・氏名(ふりがな)・電話番号を区社協「夏ボラ係」まで連絡の上、資料と参加申込書を請求してください。区内の中高大学・区役所でも参加申込書を配付します。

○申込締切/7月18日(金) 必着

2. 赤十字救急法(正規)講習会 受講生募集

この夏、応急手当の正しい知識と技術を身につけましょう。検定に合格すると救急法救急員認定証が交付されます。

○日時/平成15年8月9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)の4日間 時間 9:00～16:30

○会場/鶴見区福祉保健活動拠点 6階多目的研修室 (鶴見中央4-32-1 UNEXビル6階)

○対象/全日程受講できる満15歳以上の方30名(抽選)

○費用/2,500円

○申込締切/7月31日(木) 必着

○申込方法/住所(〒)・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・性別・生年月日を記入の上、ハガキかFAXで区社協「赤十字救急法係」まで送付してください。

3. ホームヘルパー2級養成研修 受講生募集(高保2042号指定)

○日時/9月5日(金)～平成16年1月23日(金)の毎週水・金曜日(原則)9:30～16:30(日によって異なります)他、実習(終日)4日間あり。

○場所/鶴見区福祉保健活動拠点(講義)及び鶴見大学短期大学部(実技)

○対象/全日程受講できる65歳未満の方 20名(抽選:区内在住者優先)

○費用/7万円(テキスト・実習費含む)

○申込・問合せ/日程等の詳細については、区社協あて資料請求してください。

申込みは、ハガキに住所(〒)・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・志望動機を記入して区社協「ヘルパー係」まで

○申込締切/8月15日(金) 必着

4. 区社協送迎サービス 運転ボランティア募集

区社協で行っている高齢者並びに身体障害者が通院等に利用する送迎車輛の運転手を募集します。

○条件/ 普通免許をお持ちの方
・思いやりのある運転ができる方
・週1回以上可能な方・70歳までの方

5. 『福祉つるみ』を 定期購読してみませんか?

定期購読を希望される方は、80円切手4枚と必要事項(住所(〒)・氏名(ふりがな)・電話番号)を記入の上、封書で区社協「定期購読係」までお申し込みください。

●1～5のお問い合わせ・申込先●

〒230-0051 鶴見中央4-32-1 UNEXビル5階
鶴見区社会福祉協議会
TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

区内の福祉施設より

◆カレーショップオープン!

手作りのおいしいカレーです。是非一度お越しください。
・毎週水曜日 11:00～14:00
・カレー¥400、コーヒー¥150
○連絡先/自然館 (元宮1-9-38 TEL.045-583-7730)

◆ふれあいまつり2003 開催及びご協力お願い

○日時/平成15年8月31日(日) 10:00～14:00
○場所/生麦4-5-37

★ご家庭やお店などに眠っている日用品、衣類(新品・クリーニング済みのものに限る)等ありましたらご協力お願いします。家具・家電製品・古本はご遠慮ください。また、物品の提供は事前に下記までご連絡の上、7月下旬～8月23日の間にお願いします。

○連絡先/障害者地域活動ホーム ふれあいの家 (TEL/FAX.045-504-0876)

◆納涼祭「バンド生演奏の夕べ」

模擬店(焼きそば・かき氷)、ゲームなど 8月29日(金)午後6～8時 障害者地域活動ホームもとみや (元宮2-4-78 TEL.045-584-0066)

◆「音楽クラブとんとことん」からのお願い

発達障害のある幼児・児童を対象に、地域活動ホーム幹を主な会場に、毎週木

曜日、講師(音楽療法士)を中心に、楽器活動、身体活動、歌唱活動等の音楽療法を行っています。

自主活動が始まって間もないこともあり、楽器が不足しています。特に打楽器を中心にお譲りください。

・タンバリン、太鼓類、木魚(テンブルブロックなどといひます)
・パチ、マレット(パチの頭の部分が丸いもの)
・ラテン楽器(アゴゴ、カウベル、マラカス、シェーカーなど)
・ギター(できればクラシックギター)
○連絡先/三原(TEL.045-584-9286)

◆第5回 ふれんどーまつり

○日時/平成15年10月18日(土) 10:30～15:00
○場所/ふれんどー鶴見 (鶴見中央3-20-9-1階)
○内容/不用品販売・自主製品の売場販売、ビンゴ大会など
ふれんどーが開所してこの10月で満5年になります。脳卒中の後遺症のある二十数名のメンバーが、全ての活動をリハビリと考え頑張ってきた成果をお見せします。是非お越しください。

◆幹のなつまつり

3回目を迎えた幹のなつまつり、暑い夏も冷えたビールと涼しげなハワイアン生バンド&ダンスでお楽しみください。※当日のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。※バザーに出してもよい不用品などの寄附をお待ちします。引き取りも相談を受けます。詳しくは気軽にお問い合わせください。
○日時/8月2日(土)17:00開催 20:00まで

○場所/つるみ地域活動ホーム「幹」 ハワイアンダンスショー&夕涼みバザール
○連絡先/つるみ地域活動ホーム「幹」 担当:田代、白井 北寺尾4-21-20 TEL.045-585-9246 FAX.045-585-9247 e-mail: miki@taiju.net

◆編集後記

今回から紙面を刷新しましたがいかがでしたか。鶴見の福祉情報など身近な話題をたくさんとりあげ、読みやすい紙面を心がけていきたいと思っています。ご意見お待ちしております。

●編集委員 小山和雄 山崎哲郎 松尾忠夫 平松繁利 大山高正



JR鶴見駅徒歩5分/京急鶴見駅徒歩4分※みずほ銀行鶴見支店隣

地域での子育て、はじめませんか？

●横浜子育てサポートシステム 会員大募集中!!

「通院の時、子どもの面倒を見てくれる人いないかな」
「仕事が朝早いから、幼稚園の送り迎えを手伝ってもらいたい」
「子育てだけじゃなくて、自分の時間ももちたいな」
……というお父さん、お母さん、いらっしゃいませんか？
「時間に余裕もできたし、小さい子ならみてあげられる」
「子育てに困っているお母さんの手助けがしたい」
「何か社会参加できることはないかな」
……という方、いらっしゃいませんか？

横浜子育てサポートシステムは、そんな方々が会員として登録し、子育ての支援を行うものです。「子育ての援助を受けたい」という方を「利用会員」、「子育ての援助をしたい」という方を「提供会員」と呼び、それぞれの信頼関係をもとに援助活動を行って、地域での市民同士の子育て支援を発展させることを目的としています。

今よりもさらに広い規模での子育て支援ができるように、会員を大募集しています。子育ての支援を受けたいお父さん・お母さん、子育ての援助をしてくださる熱意のある方々の参加を、お待ちしております。

まずは、説明会に参加してください。詳しい内容を説明します。

子育てサポートシステム

入会説明会日程

7月19日(土) 8月24日(日)
9月20日(土) 10月25日(土)
11月23日(日) 12月20日(土)
♪時間：10時30分～11時30分
♪会場：鶴見区福祉保健活動拠点6階

※参加ご希望の方は、鶴見区社会福祉協議会まで電話で事前に申込をしてください。

TEL.045-504-5619

【区社協：川嶋】

●善意銀行寄付

(株) ニュートーヨー
米田 英行
酒井 伸二
小林 義邦⑤
工藤 高之祐⑥
阿佐 貞太郎⑤
横山 久祐
西脇 和子②
白 啓子⑤
社交ダンスサークル 華の会
つるぎんドット来い⑤
竹村 タカ②
鶴見神社節分祭オークション
平 優
中川 きよの
貴田 米吉
小野 芳太郎②
樋高 禮子
小野 梅子
北村 俊一
鶴見区更生保護婦人会
神奈川県立平安高校 生徒会
鶴見区文化協会
鶴見区文化振興チャリティコンサート実行委員会
(有) ツルミ・キー・センター
富士見町町愛会
鶴見区役所サービス課
鶴見区自治連合会婦人会
金光教生麦教会
横浜鶴見西ライオンズクラブ
マンドリンアンサンブル・アマービレ
COOPかながわ地域ふれあいまつり実行委員会

神奈川トヨタ自動車(株)
(社) 日本盆栽協会横浜東支部
横浜メンネルコール
TSURUMIふれあい祭実行委員会
鶴見薬剤師会
生麦北町南部町会婦人部
吉田 房五郎
鶴見懇話会
小嶋 七郎
石森 良介
池田 剛
平井 洵子②
松緑神道大和山横浜教区婦人会
小料理さつき
大木 司子 進藤 佳江
潮田町二丁目町会
鶴見区民踊愛好会
河西 英彦
末吉地区センターチャリティーダンスパーティー
横浜東部地区連合
菅井 陽子
匿名
●物品寄付
吉兆グループ⑤
(株) ニュートーヨー
鶴見女子中学校2年生一同
樋高 禮子
鶴見薬剤師会
富山建設工業(株)
オフィスZIZI
久保田 一由

※○数字は回数です(敬称略)

障害者自主製品カタログ

「鶴っこ」改訂のおしらせ

鶴見区内の地域作業所・活動ホームなどで製作している自主製品のカタログ「鶴っこ」が、この度めでたくリニューアルされました。製品紹介の写真を一新し各施設の地図なども更新され

たほか、改訂版では、表紙が昼間から夜に変わったためトリが眠っています。区社協をはじめ各機関でお配りしていますので、ぜひ一度ご覧ください。

また、鶴見区役所1階ロビーでは、毎月1回作業所の自主製品の販売会を開催しています。おもな日程は以下のとおりです。区役所以外でも、末吉地区センター・ふれーゆ・矢向地域ケアプラザ・鶴っこショップでもこれらの自主製品の展示・販売を実施しています。

◆区役所ロビー販売日程

7月25日(金)・8月22日(金)・9月26日(金)

【区社協：川嶋】

よく、 鶴見保護司会 です。

「保護司」とは？罪を犯してしまった市民が健全な社会人として更生できるように、面談などを通じ生活を支援していく地域で推薦を受けた方々です。また一方で、地域での防犯活動の中心的な存在としても日々活躍しています。

鶴見保護司会は白石謙祐会長をはじめ70名の保護司で構成され、さまざまな活動を展開しています。

鶴見保護司会の主な活動

★各種研修会・協議会の開催

保護司活動を深めるための研修会や協議会を開催しています。具体的には、保護観察官を講師として招き研鑽を深める地域別定例研修会、保

護司歴の浅い方を対象として保護司活動のアドバイス等話し合う新任保護司との研修会、中学校生活指導担当教諭とのつながりを密にするための中学校との連絡協議会、更生保護婦人会との連携を深めるための協議会など、数多く開催されています。

また、各地の刑務所・少年院等の施設見学をおこない、保護司活動の充実に努めています。

★「社会を明るくする運動」への参加

毎年7月を強調月間として「社会を明るくする運動」が展開されます。各地区でのミニ集会やパレード・薬物乱用防止教室などの他、今年は7月12日(土)に鶴見公会堂で講演会・イベントが大々的に開催されます。ぜひご参加ください。

また、区内の小中学生を対象に、社会を明るくする運動作文コンテストも実施します。例年数多くの作品の応募をいただき、その中から優秀作品を綴った作文集「ひまわり」も発行しています。

【区社協：川嶋】

まだまだ続く 社会福祉基礎構造改革！

ー自己評価の必要性ー

平成12年の公的介護保険制度、社会福祉法の改正、そして平成15年の障害者支援費制度といった一連の流れの中で、地域で福祉サービスを受ける方々は「措置から契約へ」と概念の転換を迎えてきました。こういった動きは施設や社協等の福祉関係団体に大きく影響を及ぼし、サービスを受ける方々と同様に、従来の「運営」から「経営」へと概念の転換が求められてきています。経営の概念へと変わって一躍注目をされてきたのが、いろいろなマネジメントの導入です。経営という競争原理は、利用者すなわち顧客の獲得による経営の安定を目指すといったこととなりました。そのためには、業務の点検、職員の育成、環境の整備といったことが急務になってきています。

しかしながら、施設や社協等の団体は経営のためなら何でもするというこ

とではなく、公的な立場に立って、地域の方々だれもが、住み慣れた場所で住み続けられるようなサービスを提供しなければならない使命を併せ持っています。地域における福祉サービスは特定の人に対してのみ提供されるのではなく、望むのであればその人にあった形のサービスを提供することが必要とされています。

そのため、サービスの提供側は利用する方々のために、いかに安全で、安心でき、納得していただけるための体制を整備する必要があります。またサービスの内容や経営内容に対して、質問をいただいた場合は明確に回答できることも時代の中で求められてきています。さて社会福祉を担う人たちにとって、今が厳しい時代に入ってきたと考えるか社会的に認められ始めたかとは、個々の考えによるかもしれませんが、新たな制度を迎えた今年を契機に、もう一度自己点検をしてみてもいいでしょうか。

【区社協：山下】

◆読者の声・Q&A

前号(39号)の愛読者アンケートでお寄せいただいたご意見を紹介します。
ご意見：社協では、ベルマークや古着などの収集をしているか知りたい。

区社協では、収集活動は行っていますが、収集先のご紹介をしています。

今回は、区内で行われている収集活動のひとつ「古ストックキングの収集」を紹介します。

古ストックキングは、「地域活動ホームもとみや」にて自主製品「ストビカ」という靴磨きに生まれ変わります。

古ストックキングの受け付けは、「地域活動ホームもとみや」「末吉地区センター」「生麦地区センター」「寺尾地区センター」「矢向地区センター」にて行っています。

連絡先：「地域活動ホームもとみや」
元宮2-4-78 TEL.045-585-3664

FAX.045-583-1718

※その他の情報については、区社協にお問い合わせください。

【区社協：西】

◆愛読者アンケート

抽選で5名様に「パスネット」1,000円分をプレゼント!

「福祉のこんなコト知りたい」「地域でのボランティア活動を知りたい」などご意見をお寄せください。

応募は、官製はがきに ①〒・住所・氏名・電話番号 ②性別・年齢 ③今号の中でよかった記事・興味をもった記事 ④あなたが知りたい福祉のテーマ・『福祉つるみ』で取り上げてもらいたいテーマ ⑤『福祉つるみ』への感想・提言を記入の上、**8月31日(必着)**までに下記住所「アンケート係」へ。応募者から抽選で5名様に1,000円分のパスネットをプレゼントいたします。当選者は次号の紙面でご紹介いたします。いただいたご意見は次号でご紹介させていただくことがありますので予めご了承ください。

〒230-0051 鶴見中央4-32-1 UNEXビル5階
TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

鶴見区社会福祉協議会 アンケート係



だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり

平成15年度 社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 事業計画・予算概要

1.地域福祉の推進

鶴見区社会福祉協議会では、平成13年度に策定した地域福祉活動計画に基づき支えあいのまちづくりと、地域福祉活動や適切な福祉サービスを提供できる体制づくりを目指します。

2.事業概要

平成15年度は、7つの主要項目について事業計画を策定しています。

(1) 主要項目

①法人運営

社会福祉法人としての公共性を保ち、事業の透明性を高め、サービスの質の向上と経営体制の強化を目指します。また部会活動の活性化に取り組みます。

②総合的な取り組み

地域福祉活動計画の進行管理と見直しを行い、行政計画であるところの地域福祉保健計画への積極的な関わりを持ち、地域福祉の推進につとめます。

③地区社協活動の強化

地域の身近な福祉活動を実施している区内18地区社協に対して、有機的な支援を実施します。

④福祉情報の提供

福祉啓発推進のため、情報紙の発行や福祉大会を開催します。

⑤地域福祉活動支援

ボランティアセンターに運営委員会を設置し、ボランティア活動の総

合的な支援を実施します。また当事者団体などに対して、積極的な支援を提供します。

⑥ニーズの把握と分析

相談に対して、質の高い担い手の養成と内容の充実につとめます。また、区内の各種施設・団体との定期的な連絡会を設け、課題の解決を目指します。

⑦事務局体制

事務局の運営の適正化のため職員の資質向上と鶴見区福祉保健活動拠点の運営を行います。

(2) 具体的項目

主要項目を受けて、10の中項目と45の小項目に別表のように分けて事業を推進してゆきます。

※小項目では、45項目の中で新規13項目、重点8項目そして継続24項目としています。

3.予算概要

平成15年度から区社協は、経理内容を一新し、公開制の高い経理システムを取り入れました。

従来特別会計としていたものを、一括し経理区分毎に仕訳を行うようにいたしました。

これにより決算時(平成16年3月31日)において、財務諸表を公開することができるようになりました。

(1) 経理区分

11の仕訳により、どの事業に何を対応させるか明確にしています。

No	区 分 名
1	法人運営
2	ボランティアセンター事業
3	地区社協活動支援事業
4	福祉保健活動拠点運営
5	共同募金配分事業
6	善意銀行運営
7	送迎サービス事業
8	子育て支援事業
9	権利擁護事業
10	地域福祉推進事業
11	福祉基金

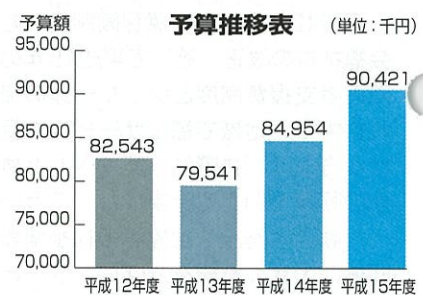
各経理区分の収入は、会費・補助金・共同募金・寄付金などにより構成されています。

(2) 予算の推移

区社協のここ数年の予算について見てみると現在の経済状況を考えてみても、僅かながら伸びを示しています。これは、生活の中での福祉が、重要であると考えられてきていることに起因すると思われます。

年 度	総予算額	比較値
平成12年度	82,543	1.00
平成13年度	79,541	0.96
平成14年度	84,954	1.03
平成15年度	90,421	1.09

※平成12年度を1.00としての比較値とします。



●「権利擁護事業」をご利用ください●

あるケアマネジャー(介護支援専門員)から、つぎのような相談を受けました。
「私の担当する80歳の高齢女性は、ご主人が亡くなってからずっと一人暮らしで頑張ってきました。介護度は1ですがこのところ足腰が随分弱くなり、ヘルパーと買い物に行くことも難しくなってきました。物忘れもみられるようになり、買い物に行くときに肝心のお財布が見あたらなかったり、銀行用の印鑑や通帳など大切なものが食卓の上に出っぱなしになっていたり…。この頃、訪問販売の業者もよく訪ねてくるようで心配です。

区社協の権利擁護事業で、管理をお願いできないでしょうか？」
後日訪問してお会いしてみると、娘さんは遠方に嫁いでおり、年に1度くらいしか会いに来ることはできないようでした。お金のことは、ケアマネジャーやヘルパーには手を出せないことでしたし、ご本人も銀行に行くことが億劫になっていたとのことで、契約を結んで月2回ご本人に代わって生活費を払い出し、お手元にお届けしながら、生活の見守りをするようになりました。
また、年金証書や定期預金証書など

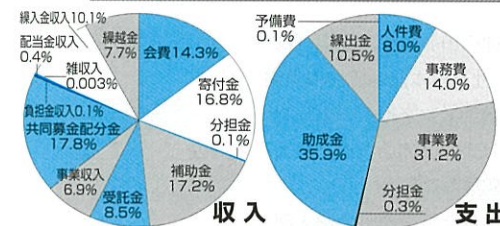
は、区社協の契約する貸金庫に預かりする契約も結びました。地域の民生委員、友愛活動推進員、保健活動推進員の皆さんも定期的に訪問しているとのことで、何かあったときには関係者で連絡を取り合ってみようという話をしています。
このような生活のしづらさを抱えた高齢者・障害のある方。まずはお気軽にご相談ください。お待ちしております。

TEL/FAX.045-504-8530
【区社協：西谷(ニシヤ)】

(3) 総事業費(収入・支出)

収 入	項 目	金 額	割 合
1	会 費	12,920	14.3%
2	寄付金	15,217	16.8%
3	分担金	129	0.1%
4	補助金	15,587	17.2%
5	受託金	7,655	8.5%
6	事業収入	6,251	6.9%
7	共同募金配分金	16,074	17.8%
8	負担金収入	70	0.1%
9	雑収入	3	0.003%
10	配当金収入	395	0.4%
11	繰入金収入	9,120	10.1%
12	繰越金	7,000	7.7%
合計		90,421	100.0%

支 出	項 目	金 額	割 合
1	人件費	7,266	8.0%
2	事務費	12,626	14.0%
3	事業費	28,187	31.2%
4	分担金	250	0.3%
5	助成金	32,454	35.9%
6	繰出金	9,515	10.5%
7	予備費	123	0.1%
合計		90,421	100.0%



区社協では、総予算の約半数にあたる「会費」「寄付金」「募金」によって、事業を行っています。会員の皆さまには詳しい資料を提供させていただきまので、お気軽にお問い合わせをしていただければ幸いです。今年度も、地域福祉推進のための事業を実施いたしますのでよろしくお願いします。

あなたのまちの支えあい活動について考えてみませんか!! 鶴見区は、地域福祉保健計画(仮称)を策定します!

住み慣れたまちでいきいきと安心して暮らすことは、みんなの願いです。
たとえば、家族の具合が悪くなって困ったときなどに、「隣近所で助けあって問題を解決できる支えあいの仕組みがあったら…」なんて思ったことのある方も多いのではないのでしょうか。
鶴見区地域福祉保健計画(仮称)は、こうした仕組みを区民の幅広い参加により、みんなで考え、暮らしやすいまちづくりを進める計画です。
この計画づくりは、「社会福祉法」で、地域住民、社会福祉の事業活動を行う者が協力して、地域福祉を推進することと規定されており、その進め方を地域福祉保健計画(仮称)として策定するものです。

策定作業は、15年度と16年度の2か年かけて行い、地域懇談会やアンケート調査などにより広く区民のみなさんのご意見をいただきながら進めていく予定です。
日ごろからボランティア活動をしている方はもちろん、今活動はしていないけれど「これから何かやってみたい」興味をお持ちの方など、たくさんの区民のみなさんの参加をお願いいたします。
地域懇談会の開催予定や策定作業の様子などについては、本紙でもご紹介していきたいと思います。

【お問い合わせ】
鶴見区役所 福祉保健課 事業企画係
TEL.045-510-1826 FAX.045-510-1899

中 項 目	内 容(小項目)	
I.区社協経営体制の強化	1.理事会・評議員会・監査会の開催 2.各種部会・委員会の開催	継続 継続
II.地域福祉活動計画の推進	3.計画の進行管理・見直し 4.地域の福祉ニーズの調査と把握	重点 新規
III.地域福祉計画への参画	5.地域福祉活動計画の進行管理に伴う整合性の追求 6.効率的な計画策定への協力支援	新規 新規
IV.地区社協活動への支援	7.地区社協会長会議と事務局長会議の定例開催 8.事業・会計に関する研修会・交流会の開催 9.地域支えあい連絡会の支援 10.地区社協事業支援・運営支援	新規 新規 重点 重点
V.福祉理解のための広報啓発活動	11.福祉つるみ=年4回発行(内1回全戸配布) 12.賛助会員募集 13.福祉大会=区内福祉関係活動者に対する啓発促進と感謝	新規 重点 重点
VI.ボランティアセンター機能の強化	14.ボランティアセンター運営委員会の設置 15.ボランティア関係事業の強化 16.人材の発掘・育成(コーディネート) 17.福祉講座の開催(ボランティア団体との共催含む) 18.善意銀行の運営(受託と配分) 19.福祉教育の実施 20.ボランティア活動のPR(情報紙の発行等) 21.災害ボランティアネットワーク委員会開催 22.ボランティアコーディネーターの配置	新規 継続 重点 新規 継続 継続 継続 新規 新規 継続 継続 継続
VII.当事者活動の支援	23.送迎サービスの実施 24.学齢障害児へのサポート 25.鶴見区障害児者団体への活動支援 26.障害者地域活動ホーム・作業所への支援 27.食事サービス(会食・配食)連絡会の実施 28.ホームヘルパー2級講習会開催 29.子育てサポートシステムの実施 30.交通遺児等への援助 31.災害等罹災世帯への見舞金の支給 32.共同募金・年末たすけあい募金の配分	継続 継続 重点 継続 継続 新規 新規 継続 継続 継続 継続 継続
VIII.相談・調整機能の充実	33.生活福祉資金貸付事業 34.離職者支援資金貸付事業 35.高額療養費資金貸付 36.国民健康保険出産費資金貸付 37.福祉総合相談所の開催 38.地域福祉権利擁護事業(あんしんセンター) 39.経常的な福祉相談の受付	継続 継続 継続 継続 継続 重点 継続
IX.各種団体・施設等との有機的連携	40.地域ケア施設連絡会の定期開催 41.地域コーディネーター連絡会の実施 42.地区社協等共催事業の実施 43.福祉関係7団体の事務局	新規 継続 新規 継続
X.事務局の運営と拠点の運営	44.事務局運営 45.拠点の運営	継続 継続
事業項目 45(小項目)	新 規 13	重 点 8

※点検表としてもお使い下さい

INFORMATION 賛助会員を募集しています!

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、上記の事業に取り組んでいます。
趣旨にご賛同いただける賛助会員を募集しています。
★金額(単年度)
●法人・団体/1口5,000円 ●個人/1口1,000円
★申込方法
自治会・町内会や地区社会福祉協議会等の地域団体で募集します。また直接、区社協窓口でもお受けします。連絡をいただければ振込用紙をお送りいたします。
★こんなふうに使われます
●住み慣れた地域ですと暮らせるように地区社会福祉協議会と協働で地域福祉活動をすすめます
●ボランティア活動を広め、人材を育てます
など、地域福祉のために大切にに使わせていただきます。